



## 高槻ロータリークラブ

2021~2022

## WEEKLY BULLETIN

### 四つのテスト

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階

TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL <http://www.takatsukirc.org/>

E-mail [takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp](mailto:takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp)

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急 6 階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 羽根田茂子 幹事 河合一人 クラブ運営委員長 浦中郁文 会報担当副委員長 浜田哲也

No.37 2022年5月11日 発行

### 5月は青少年奉仕月間

#### 第3272回 本日(5/11)の例会

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 卓話 藤松 功治君  
「職業奉仕と私の仕事」
- ◎ 例会前の行事  
4月度定例理事会

#### 第3273回 次週(5/18)の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 卓話 拝郷 淳弘君  
「それってペイフォワードですよん」
- ◎ 例会後の行事  
第6回被選理事会

#### 先々週(4/27)の例会から

◎ゲスト・ビジター

計 0 名

◎出席報告

| 会員数          | 出席者数 | 出席率     |
|--------------|------|---------|
| 47 名         | 34 名 | 80.95 % |
| 前々回例会補正後出席率  |      | 91.11 % |
| 但し、Mup 3 名   |      | 欠席者 4 名 |
| 出席規定適用免除有資格者 |      | 2 名     |

#### 5月度 記念月御祝

##### ◎誕生記念

羽根田茂子君 倉本 進君  
井前 憲司君 香西 徳治君  
高木 正一君

##### ◎結婚記念

波々 伯部廣行・久枝御夫妻 42周年  
松尾 浩・恵子御夫妻 42周年  
拝郷 淳弘・比呂美御夫妻 31周年  
古川 大介・寿美御夫妻 27周年  
丹野 亮・美奈御夫妻 10周年

##### ◎入会記念

西本恵美子君 11周年  
香西 徳治君 5周年

#### 創業記念月御祝

三井 泰之君 高槻市議会議員  
H. 27. 5. 1 7周年



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

シェカール・メータ RI 会長

先週の会長の時間で、高槻ロータリークラブの創立60周年記念に植樹されましたJR高槻駅前にあった記念樹が、駅前開発工事の妨げになるということで断りもなくいつの間にか伐採されてしまった話をいたしました。今日はその後の報告をさせていただきます。

市側から丁寧なお詫びを受け、今後代わりの植樹をすることにつき3人の会員に市側との交渉役をお願いいたしました。60周年当時の会長の川面会員、植樹当時から毎年記録をしていただいていた大木会員、市側の部長と面識のある内本会員の3名をお願いいたしました。

早速、市側から申し出があり、4月25日月曜日にこちらが指定しました日時に市側と懇談をいたしました。丁寧なお詫びと経過報告、今後このようなことがないことの誓いがあり、その後、代わりの桜を植樹する場所の提示がありました。資料のコピーを皆様にお配りいたしておりますのでご覧ください。現在の工事が完了いたしますと、JR高槻駅の北側が広くロータリーになりましてその中心あたりに高槻ロータリーの桜の樹、枝垂桜の植樹箇所が確保されています。植樹には時期がありますので秋になってからになります。場所は大変目立ちまして駅から、陸橋から360度どこからでも見渡せます。駅前の広いロータリーには、樹木はこの桜以外になく、20年後、30年後高槻ロータリークラブの桜は高槻駅前のシンボルとなり市民を楽しませてくれるものと思います。60周年記念のプレートも復元されます。植樹が終わりましたら皆様、桜の成長を今まで通り見守っていただきたいと思っております。桜には魂が宿っているのではないかとと思われるふしがあります。今回の件は、桜再植プロジェクトとして桜が植えられまして立派に根付きましたら解散致します。

ここでお詫びして訂正させていただけます。前回の会長の時間で伐採された桜は高槻ゆかりの荘川桜とお伝えいたしました。市が植樹した業者に確認したところ荘川桜ではなくしだれ桜ということが正しいということでした。今まで荘川桜と言い伝えられてきました。間違った報告をいたしましたことをお詫びいたします。

まだ市側の申し出に対しまして正式な承諾は致しておりませんが、会員の皆様と理事会に報告いたしまして市側にお返事をする予定です。

## ◎幹事報告

・大阪 RAC より「チャリティークラブトビール追加購入のご案内」が届いております。本日会員の皆様にメール又は書面にてご連絡しております。宜しくお願い致します。

## ◎委員会報告

### ○クラブ運営奉仕委員会

浦中 郁文

・5/25(水)の例会は夜間移動例会となっており、例会後に新入会員歓迎会を開催致します。久しぶりに皆様と一緒にお酒を飲みながら楽しい例会と新入会員歓迎会が出来ればと思っております。回覧を回します。出欠のご記入をお願い致します。

【日 時】2022年5月25日(水)18:00～

【場 所】つきの井(グリーンプラザ5階)

【例会後】新入会員歓迎会

高槻市議会議員の三井泰之でございます。本日は、地域経済の活性化をテーマに卓話をさせていただきます。

今回は、準備時間に限りがございましたので、令和4年3月に高槻市定例議会で行いました一般質問をベースに一部修正した内容になっています。また、地方自治体の視線になっており、若干わかりづらいところがありますが、ご容赦ください。

まず、テーマ選定の経緯について触れておきます。1月、2月にかけて、中小企業、小規模事業者、個人事業主に対してアンケートを行った結果、さまざまなご意見をいただきました。

例えば、事業の承継に課題がある。雇用の維持に苦勞している。コロナ感染対策に苦勞している。公共工事の発注先に市外企業が多いのではないかと。売り上げの落ち込みは少ないが、利益が減少している。市内において金を回すような仕組みが必要ではないかなどです。このような、課題解決には、地域経済を活性化し、事業者の稼ぐ力を高め、雇創出する必要があるのではないかと、また、そのためには、地域にお金を循環させることが重要ではないかと考え、テーマ選定に至った次第です。

次に、地域経済についてです。

地域経済は地域における人間社会の維持・発展の基盤であります。したがって、継続的に市内経済を活性化し、その自立・持続性を確保する必要があります。特に、地域税収や地域雇用の確保や地域内エネルギーの自給率向上など経済循環を高める政策を継続的に、地域内の経済循環をしっかりと回すことが重要です。

では、地域内の経済循環をしっかりと回すことで、どのような効果が期待できるのか。それは、「お互いの収入が増え、安心感や暮らしの質が高まる」、「地域の税収が増えることで、より住みやすい地域づくりの資金源になる」、「事業者や人のつながりが強くなることで、いざという時に頼れる関係性ができる」といった好循環ではないでしょうか。

次に、今、地域経済を取り巻く環境について触れておきます。

現在は、VUCA(ブーカ)の時代といわれております。VUCA(ブーカ)とは、「Volatility(ボラティリティ:変動性)」、「Uncertainty(アンサートゥンティ:不確実性)」、「Complexity(コムプレクシティ:複雑性)」、「Ambiguity(アムビグイティ:曖昧性)」のアルファベットの頭文字をとったもので、変動性が高く、不確実で複雑、さらに、絶対的な解決方法が見つからない曖昧さを含んだ社会情勢を示しています。

その背景には、少子高齢化、温暖化の影響、不安定なエネルギー供給、エネルギーコストの上昇、財政逼迫、AIに奪われる職といった複雑で多様な課題があります。

さらに、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化、自然災害の頻発化・激甚化、昨今のウクライナ危機など不安定な国際情勢に伴う物価上昇といった新たな課題を、地域経済に突きつけています。このような、「外部からの衝撃」が不可避な時代において、地域の経済が持ちこたえる力として、レジリエンス、すなわち、しなやかな強さや立ち直る力をどのように蓄えておくかが重要となります。

特に、コロナ禍は、「人の移動がとまる」ことで、高槻市でも観光や、飲食業などに、多大な影響をもたらし、外部依存する経済の限界を明らかにしました。

その対策としては、外部に依存しすぎず、自立・持続できる地域経済を確立することが求められますが、そのために、各地域で地元の経済をきちんと回し、お金や雇用を外部に依存する割合を低減しておくことが大き

な鍵であると考えます。これが、表題にある「地域で・くるくる・めぐる・経済」です。

また、その実現のためには、地元の経済の現状を見える化し、地域経済の漏れ穴を防ぐ、すなわち、お金が外部に流出しないよう内部に滞留することを重ねていくことが重要になります。

そこで、次に、地域経済の現状を見える化し、地域経済の漏れ穴を防ぐことについてお話したいと思いますが、その前に、地域経済の構造がどのようになっているのかについて触れておきます。

地域経済の構造は、企業などの経済活動を通じて企業などが付加価値を生み出す「生産」。また、付加価値が所得として家計・企業などへ「分配」。さらに、家計、企業などが、消費、投資、域外への輸出という形での「支出」。そして、同時に、需要として、生産に還流するという、「経済循環構造」で成り立っています。

これまで、地方自治体は、地域経済の活性化のために、国の補助金をどうとるか、企業をどう誘致するか、観光客を呼び込んでどうお金を落としてもらうかなど「お金を引っ張ってくる」ことに注力する傾向がありました。しかしながら、今後は、それと合せて、いったん地域に入ったお金がすぐに地域から流出せず、地域の中で循環しつづけるようにすることも、より大事なことであり、認識する必要があります。

そこで次に、いったん入ったお金が流出していること理解するために「漏れバケツ理論」について触れておきます。

「漏れバケツ理論」は、域内経済循環の仕組みについて、わかりやすく示してくれる概念とされ、地域にお金を注ぎ込んででもすぐに出ていってしまっている現状を「漏れバケツ」に例えて説明したものです。

これは、英国のロンドンに本部があるNew Economics Foundation (NEF) が打ち出した概念で、地域を「バケツ」にたとえて地域内経済循環の効果を説明するユニークな考え方です。

左の図にあるように、例えば、補助金で行った建設工事を地域外の業者に頼んだ場合、その工事費用の大部分は地域外に出て行くことになり、また観光客がお土産を買っても、その土産物が地域外でつくられる場合、お金はやはり地域外に出て行くことになり、さらに、企業を誘致しても地域外から部品などを購入した場合、また、地域外から購入するエネルギー代金の支払い、これが、「漏れバケツ」の状態といわれるものです。このような状態では、水を入れても、水は流れ出てしまい、バケツに水はたまらないわけです。

一方で、例えば、お土産を地域産の原料を使って、地域内の工場で生産した場合では、お土産を生産するために地域外に支払うお金はずっと少なくて済むことになり、

つまり、バケツに水を溜めるためには、「水を注ぎ入れるペースをアップする」だけではなく、「バケツの穴をふさいで、水が流れ出るペースを遅くする」ことが重要なわけです。

したがって、「漏れバケツ理論」は、地域に入ったお金をどれだけ滞留・循環させるかが重要であるということを示唆してくれる理論でもあります。

次に、どのようにして漏れバケツの現状を知るのかについてみてみます。

そこで、地域経済というバケツの漏れ穴をふさぐことで得られる効果である「地域内乗数効果」について触れたいと思います。これは、地域に入ったお金をぐるぐる回す(地域循環)効果を示したものです。乗数効果の乗数というのは、経済学で使われる言葉で、お金が循環を重ねる度に、全体としてお金が数倍に増えることを意味しています。

例えば、すべての市民が入ってきたお金の80%を市内で使うと仮定します。市内に暮らすAさんが1万円のお給料をもらった場合、Aさんはそのうちの8千円を市内のお店で買い物をしたり、事業所に支払ったりします。そしてAさんから8千円を受け取ったお店や事業所は、そのうちの80%の6,400円を市内に暮らす従業員の給与や商品の仕入れに使います。こうして、Aさんが受け取った1万円は、20%ずつ減りながら市内の人々の手をずっと巡っていき、最終的に、累計金額が約5万円になります。すなわち、最初の1万円が最終的に5万円の価値を作り出したことになるわけです。

対照的に、すべての市民が手に入れたお金のうちの20%だけを市内で使う市の場合、最終的には、累計金額は約1万2,500円にしかありませんので、80%が市内で使われる場合の5万円と比べて、かなりの差があることがわかります。

ただし、入ったお金をずっと追いかけていくのは困難ですし、取組みの効果を最大化するために重要なのは、効果を測定することです。そこで、地域内のお金の行き先を3巡(ラウンド)目まで追いかける指標として「地域内乗数3」(LM3-Local Multiplier 3)が有効であるとされています。これは、3巡目までなら、なんとか掌握できるのでないかとの考えに基づいたものです。

右側の図で示していますが、先ほどと同じように1万円が入ったのち域内で3巡する内に80%ずつ地域に残るパターン1と、20%ずつしか地域に残らないパターン2を比較しています。これにより、パターン1では、最初に入った金額1万円が2万4,400円になり約2.44倍の経済効果、パターン2では、最初に入った金額1万円が1万2,400円になり約1.24倍の経済効果となり、パターン1の方が2倍の経済効果があることがわかります。

これにより、3巡目まででも地域内で循環する金額のかなりを網羅できることがわかります。

以上から、1万円を引っ張ってくる大変さが同じだとするならば、より価値を作り出す力があることが重要となります。今後、低成長の時代続く中で、国など外から入ってくるお金が減ってくるとすれば、1回入ったお金をどれだけ回すかが問われるわけですので、地域経済における「レジリエンス」を強化する一番大事なポイントであると思います。

このように、地域の中をお金で循環していくことで得られる効果が地域内乗数効果で、地域からのお金の漏れが小さければ小さいほど、地域内乗数効果は大きくなります。したがって、大事なことはお金を地域内で循環させることであり、地域で・ぐるぐる・めぐる・経済を実現することです。

次に、地域の経済循環構造を分かりやすく示した「地域経済循環図」について、触れたいと思います。「地域経済循環図」は、国の地域経済分析システム(RESAS:リーサス)で、都道府県・市町村単位で検索することができます。なお、最新版は2015年版で、直近のデータがないことは残念です。

「地域経済循環図」は、都道府県や市町村域内の経済活動と資金の流れを図示したもので、この図から地域の生産・支出・分配という経済活動の各段階の状況が把握できます。

また、マクロ経済学上の原則である「三面等価の原則」では、生産面からみても分配(所得)面から見ても支出面から見ても国内総生産(GDP)は同じ値になりますので、「地域経済循環図」を見ることによって地域のお金の流れが生産、所得、支出の三段階で「見える化」され、地域経済の構造が掴みやすくなります。

そこで、高槻市産業・観光振興ビジョン 23 ページに示されている平成 25 年（2013 年）の高槻市の地域経済循環図を見てください。

これによると、高槻市全体の生産（付加価値）は 7,329 億円ですが、支出は、1 兆 898 億円と地域外（市外）への流出が上回っており、生産を分配で除した値で、地域経済の自立度を示す地域経済循環率は 67.3%と、外部依存が比較的高いことが分かります。逆に所得は、1 兆 898 億円で、分配の 7,329 億円を上回っております。これは、市外に勤務している人が給与などを高槻市に持ち帰っていることを表しています。いわゆる「ベットタウン」ではこのような傾向にあり、近隣の中核市では、吹田市、豊中市、西宮市で同様の状況にあります。

次に、平成 25 年の大阪府の地域経済循環図を見てください。

大阪府全体の生産（付加価値）は 34 兆 1,745 億円ですが、支出は、31 兆 6,418 億円と地域（市外）からの流入が上回っております。地域経済循環率は、108.0%と自立度が比較的高いといえます。

大阪府では、分配が所得を上回っており、府内で働いた方が、府外へ給料を持ち帰っていることがわかります。

次に、先ほど、高槻市の地域経済循環図では、市外への支出が多く流出が上回っていることに触れました。支出の構成要素には、民間消費、民間投資、その他支出がありますが、高槻市の場合は、3 つともお金が市外に流出していますが、特に、その他支出の支出が、2,508 億円と多くなっており、その他支出が多いというのは、市外からの財・サービスの購入を通じた所得流出額が多いことですので、しっかりと分析をして対策を講じていく必要があります。

そこで、高槻市の産業・観光振興ビジョン 30 ページに、その要因について触れていますので紹介しておきます。まず、「食品加工などについては、市外の事業者が発注しているケースが多く、市内事業者がつながる環境づくりが課題である」こと、また、「大企業の原料・資材調達が市外流出しているように感じる。」こと、さらに、「市内の大企業と中小企業を繋ぐことで、中小企業の安定的受注者を生み出す余地はあると思われる」と分析しています。これは、市内製造業などへのサプライチェーン化が課題であることを示唆しています。

さらに、同ビジョンでは、触れられておりませんが、本市の公共工事等について市外へ流出しているのではないかと思います。

次に、高槻市が地域経済の活性化を実現するには、市内外の所得の流れを把握したうえで、市内の経済循環を高めていくことが重要です。また、市内の産業構成について、市域に付加価値を創出している産業は何か、どのような産業が地域を支えているか、それらの産業と市外から所得を獲得している産業はどのような関係になっているか等を把握することも重要です。そのために、国の地域経済分析システムである「リーサス」の活用や事業者への意向調査などを行い、漏れ状況を見える化して、より漏れの少ない市内経済の青写真を描く必要があります。青写真を描くにあたり、重要な考え方のひとつに、「地消地産」という考え方があります。

これは地産地消という、地域で生産したものを地域で消費してもらおうという立場と異なり、「地域で消費されているもの＝地域のニーズとする」ことを出発点とする考え方は、「地域で消費されているのに、地域で供給されていないもの」また、「地域で生産・供給すれば、地域で消費してもらえらるであろうもの」を見つけよう意識することです。

ただ、「地消資産」という言葉を聞いて一般的にイメージされる食べ物の地域内生産・消費にとどまるのではないかと懸念がありますが、幅広い領域で「地消」を探ることが可能であるとされています。したがって、需要があることがわかっている「新たな事業という」、成功の可能性の大きなビジネスチャンスと捉える発想の転換が必要となります。

最後に、具体的施策について述べたいところですが、私には十分な知識や能力がございませんので、方向性と市に対して何点が要望した事項について紹介して終わりたいと思います。

まず、方向性については、一人当たりの付加価値額を高めるため、地域で・ぐるぐる・めぐる・経済、すなわち、循環型経済を進めていくことが重要であると考えております。

また、要望した事項として、まずは、市内製造業のサプライチェーンへの市内企業の参入についてです。エネルギーコストの上昇が見込まれる中、物流コストを抑えたい企業ニーズ、地域経済への貢献につながる CSR の取組などから、市内企業が参入できないのかという働きかけについてです。

次に、日本のどの地域でも漏れが大きいのはエネルギー料金です。近年、特に再生エネルギーが目目されるなかで、市内経済の循環効果を高めるにあたり、檜田地域などからの風倒木搬出材を活用した、『バイオマス発電』事業の検討についてです。

次に、市内事業者への公共工事等の発注についてですが、高槻市は、市内企業へ優先的な発注に取り組んでいるとのこと。そのなかで、公共工事等の発注を通じた、市内企業の育成や競争力を高める取組みについてです。

最後に冒頭に触れましたが、地域内の経済循環が高まることで、お互いの収入が増え、安心感や暮らしの質が高まること、また、地域の税収が増えることで、より住みやすい地域づくりの資金源になりこと、さらに、事業者や人のつながりが強くなることで、いざという時に頼れる関係性ができる効果が期待できることから、地域循環経済、すなわち「地域で・ぐるぐる・めぐる・経済」の重要性について、市民、市内事業者に対して周知啓発することについてです。

以上ですが、皆さんも感じておられると思いますが、本日、お話ししたことが、一朝一夕に実現するとは考えづらいです。まずは、時間がかかりますが、草の根の活動からではないかと思っております。ひとつの例ですが、本を購入する際に、インターネットで購入すれば容易で、すぐに本が手に入ります。そこで、早く手にいれ、読みたいという欲求を押さえて、手間と時間がかかりますが地元の本屋に発注して購入する。このような、一人一人の行動変容から、地域循環経済が少しずつ浸透していくのではないかと思いますので、発想を転換し、まずは、できることから行動を進めていただくことをお願いしたいと思います。

最後に、経済循環についての参考文献として岩波新書の「地元経済を創りなおす」枝廣淳子著、また、農文協の「循環型経済をつくる」藤山浩（こう）著を紹介させていただきますので、ご興味ある方は、ご一読いただければと存じます。

これで、本日の卓話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

## ◎ニコニコ箱報告

---

|           |   |            |
|-----------|---|------------|
| 本日の合計     | ¥ | 0-         |
| 7/1 よりの累計 | ¥ | 1,273,000- |

## ◎R 財団への寄付

河合 一人君 ¥10,000-

---

|            |    |            |
|------------|----|------------|
| 本日の合計      | ¥  | 10,000-    |
| 7/1 よりの累計  | ¥  | 1,159,000- |
| 〔 年次基金会員より | ¥  | 925,000-   |
| ポリオプラス会員より | ¥  | 234,000-   |
| 一人当たり平均    | \$ | 222.16     |

## ◎米山奨学会への寄付

---

|           |   |          |
|-----------|---|----------|
| 本日の合計     | ¥ | 0-       |
| 7/1 よりの累計 | ¥ | 465,000- |
| 〔 会員より    | ¥ | 230,000- |
| クラブより     | ¥ | 235,000- |
| 一人当たり平均   | ¥ | 9,894-   |

## ◎青少年育成基金への寄付

---

|           |   |          |
|-----------|---|----------|
| 本日の合計     | ¥ | 0-       |
| 7/1 よりの累計 | ¥ | 650,000- |



## ◎4/27 卓上花

- スターチス (ピンク)  
…… 永久不変
- スターチス (白)  
…… 途絶えぬ記憶
- カーネーション (ピンク)  
…… 美しい仕草
- カーネーション (オレンジ)  
…… あなたを愛しています